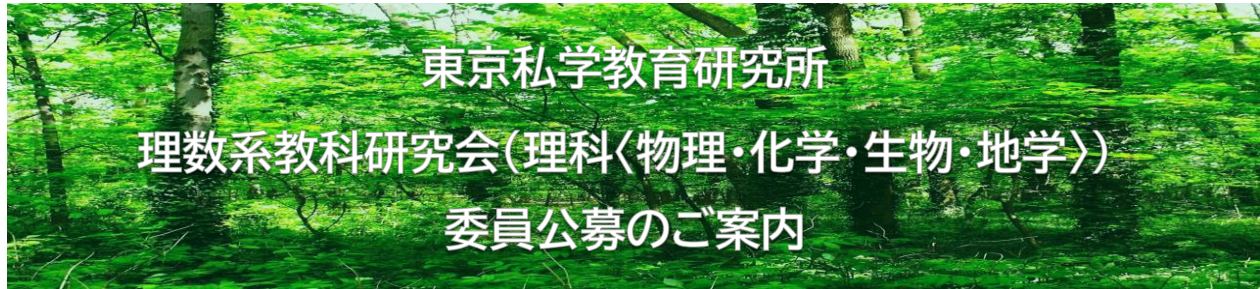


令和6年1月11日

都内私立中学高等学校  
校 長  
理 科 担 当 教 諭 殿  
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会 長 近 藤 彰 郎  
東京私学教育研究所長 平方 邦 行  
理数系教科研究会委員長 武 藤 道 郎  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)



新春の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究所理数系教科研究会（理科）では、令和6年度以降の事業を実施するにあたり、物理・化学・生物・地学それぞれの委員を公募いたします。

AI のめまぐるしい進化とともに社会の在り方が大きく変わりゆく中で、探究する能力・態度や科学的な見方や考え方の土台を育む理科教育の重要性はこれまで以上に高まっています。

その教育を担う教員も広く様々な分野の最新情報を収集し、恒常的にスキルアップし続けることが大切であることは言うまでもありませんが、研修会は有効な研鑽の場のひとつです。つきましては、このたび当研究会の委員として、更なる研修内容の充実を目指し企画や運営等の活動をしてくださる熱意のある方を募集いたします。

新しい時代を生きる生徒たちが、より良い社会を創造するための理科教育を一緒に考えていきませんか？ご応募を心よりお待ちしております。

記

1. 募集人数 各科目若干名

2. 委員の主な役割

- ①研修会（講演会、実験講習会、巡検・見学会、授業実践報告会など）の企画・立案。
- ②研修会当日の運営（司会、記録など）。
- ③その他

※年間4回ほど委員会を開催し、事業計画や運営方針などについて協議します。

3. 就任に当たって

- ①任期は1期2年で、最大3期（計6年）まで継続が可能です。
- ②再任の場合は、本研究会の在任期間と同一の年数を空けること（例：6年務めた者は6年空ける）。
- ③対象の研究会委員に、同一校の教職員がいないこと（委員長との重複を除く）。
- ④現在、専任教員であること。

4. 申込方法・申込期限

下記の研究所HPより申込書をダウンロードし必要事項をご記入の上、2月28日(水)までに、FAXまたは郵送でお送りください。

申込書到着後、受理のご連絡を担当者より申込書に記載のE-mail宛にお送りいたします。

5. 応募結果について

応募者に3月中旬までにE-mailもしくは電話にて選考結果をお知らせいたします。



## 6. その他

参考資料の送付などにも応じます。ご不明な点などございましたら、ご遠慮なく下記までお問い合わせください。

※研究会の活動内容等の詳細については、研究所HPをご覧ください。



<https://k.tokyoshigaku.com>



〈生物〉  
実践研修会・  
講演会の様子

東京私学教育研究所 理数系教科研究会（理科）  
担当：細川・岡沢・松田・板澤・今村  
〒102-0073 千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4 階  
TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

### 【参考】令和5年度の事業実施例

#### <物理>

- 「研修会」令和5年8月5日（土）実施

ICT教材を利用した物理の授業－ICT教材を作ってみよう－

講師：湘南工科大学附属高等学校 嘱託講師 中村 加津雄 氏

- 「研修会」令和5年12月16日（土）実施

「回るもの」を科学する

講師：東京理科大学 非常勤講師 植村 禎夫 氏



#### <化学>

- 「講演会」令和5年12月22日（金）実施

これからの化学教育に必要な心構え～変化する教科書の記載と指導方法の検討～

講師：東京理科大学理学部化学科 教授 井上 正之 氏

- 「講演会・情報交換会」令和6年2月22日（木）実施（予定）

工学の魅力とこれからの理科教育の在り方～化学や理科学全般にかかわる実験・研究を例に～

講師：東京大学大学院工学系研究科 教授 脇原 徹 氏 ほか

#### <生物>

- 「実践研修会・講演会」令和5年8月28日（月）実施

カーボンニュートラルを通じて科学と社会の繋がりを考える

講師：立教大学 理学部 共通教育推進室(SCOLA)特任准教授 サイノスコミュニケーター 古澤 輝由 氏  
立教大学 理学部 共通教育推進室(SCOLA)教育研究コーディネーター 高橋 良子 氏

- 「フィールドワーク」令和5年11月12日（日）実施

人間が再生した海浜に住む生き物と生息環境～自然の海浜と比べて～

講師：国土交通省 国土技術政策総合研究所 主任研究官 秋山 吉寛 氏  
東北大学大学院 生命科学研究科 水圏生態分野 学術研究員 柚原 剛 氏  
五洋建設株式会社 土木部門 環境事業部 担当部長 竹山 佳奈 氏



#### <地学>

- 「宿泊研修会」令和5年12月23日（土）～25日（月）実施

歴史を動かした火山活動の痕跡／石炭発掘と共に発見された化石を追う

（長崎県雲仙普賢岳他/巡検）

講師：九州大学 理学研究院 附属地震火山観測研究センター 教授 松島 健 氏

長崎県地学会 山川 続 氏

